

© 創通 エーエージェンシー・サンライズ

Illustrated by Koma

RGM-79SP

TITANS MASS PRODUCTION



ADVANCE OF Z
ティターンズの旗のもとに



HG

UNIVERSAL CENTURY



BANDAI 2007 MADE IN JAPAN

この商品には、ジム・クウエルが1セット入っています。パッケージの写真・イラストと商品とは多少異なりますのでご了承ください。

RGM-79Q GM QUEL

TITANS MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT

© 創通エージェンシー・サンライズ

MODEL NUMBER : RGM-79Q
TOTAL HEIGHT : 18.1m
WEIGHT : 39.8t
TOTAL WEIGHT : 56.3t
GENERATOR OUTPUT : 1420kw
MATERIAL : TITANIUM CERAMIC COMPOSITE
ARMAMENTS : 60mmVULCAN
GM RIFLE
BEAM SABER



1/144 SCALE

HG
UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 2007 MADE IN JAPAN

Scanned by Dalong.net

●写真の完成品は塗装してあります。

0148831

**BAN
DAI**

RGM-79Q GM QUEL

ジム・クウェルは、ティターンズ専用開発された暴徒鎮圧用MSである。エース専用機として開発されたジム・カスタムの流れを汲むジム系MSの最新鋭機であり、0083年12月のティターンズ設立当初から主力機として配備された。ジム・クウェルは量産機でありながら、特殊部隊であるティターンズの専用機として高水準の機体スペックを実現しており、連邦軍の一般部隊で使用しているジムシリーズとは、一線を画す存在であった。ティターンズ内のテスト部隊である「ティターンズ・テスト・チーム」通称「T3部隊」では、このジム・クウェルをベース機としたガンダムタイプの試作MSが開発され、運用実験が行なわれるなど、設立当初のティターンズを支えたMSであった。ジム・クウェルに施された黒と濃紺の塗装は、後に「ティターンズ・カラー」と称されティターンズ用MSの標準塗装色として定着することになる。

頭部ユニット

ジム・カスタムの頭部ユニットをベースに、各種改良を加えてセンサー類が強化されている。

マルチロッドアンテナ

左後頭部に装備された各種通信用のロッドアンテナ。



ビーム・サーベル

ジム・ライフル

90mmケースレス弾を発射する実弾兵器。対MS戦闘を想定しない治安維持行動では、威力の高いビーム・ライフルでは周辺施設にまで被害が及ぶ危険を考慮し、実弾兵器のジム・ライフルが使用されていた。

SPEC

型式番号：RGM-79Q

全高：18.1m

本体重量：39.8t

全備重量：56.3t

ジェネレーター出力：1420kw

装甲材質：チタン合金セラミック複合材

武装：60mmバルカン

ジム・ライフル

ビーム・サーベル

シールド

一年戦争以降、主流となりつつあるビーム・コーティング処理を施したタイプのシールド。



バックパック

ジム・カスタムに装備されているバックパックが、そのまま流用されている。

マルチセンサー

市街地での治安維持行動の際に、足元の民間人などを識別するため脚部に装備されたセンサー。

RGM-79Q ジム・クウエル

「RGM-79Q ジム・クウエル」は、OVAシリーズ「機動戦士ガンダム0083 スターダストメモリー」および、劇場版「機動戦士Zガンダム」シリーズに登場するティターンズ専用のMSである。本機は、上記アニメの設定を元に製作された「機動戦士Zガンダム」のサイドストーリー「Advance of Z ～ティターンズの旗のもとに～（以下、A.O.Z）」（『月刊電撃ホビーマガジン』および『月刊電撃大王』（メディアワークス：刊）にて連載中）に登場する主役機のガンダムTR-1【ヘイズル】の開発ベース機となったA.O.Z版のジム・クウエルである。U.C.0083年12月、地球連邦軍は地球圏の治安維持とジオン公国軍残党の討伐を目的とする特殊部隊「ティターンズ」を設立。創設者のジャミトフ・ハイマンは、ティターンズを連邦軍の組織図から完全に切り離した自由権限を持つ特殊部隊とするために、装備品の発注や調達に至るまで連邦軍とは別ルートで行なえるように手記していた。部隊の主力MSとなるジム・クウエルも独自の権限で製造・調達を行ない、機体の開発も極秘に行なわれていた。0083年12月の部隊設立時、すでに完成したジム・クウエルが納品されていることから、ジャミトフの卓越した政治手腕を窺い知ることができる。



●写真はイメージです。

Scanned by Dalong.net

アドバンス・オブ・Zの世界

「機動戦士ガンダム0083」と「Zガンダム」の間をつなぐミッシングリンク※



U.C.0083、地球連邦軍はジオン軍残党の討伐を目的とする特殊部隊ティターンズを設立した。そのなかに、配備予定の新型機や実験機を実戦で運用評価するMS実験小隊「ティターンズ・テスト・チーム」があった。

※ミッシングリンク：進化などの過程を鎖の環に見立て、その欠けた部分（間隙）に想定される未発見の要素。

（㊦～㊧はマーキングシールの記号です。）

「HGUC 069 ヘイズル2号機」の「頭部パーツ」、「HGUC 030 ガンダムMk-II（ティターンズ）」の「バックパック」と「武器」を使用して「次世代量産型試作機」を再現しよう!!

本体（本商品）

ビーム・ライフル（ガンダムMk-II）

バックパック（ガンダムMk-II）



「HGUC 069 ヘイズル2号機」の「頭部パーツ」を使用して「ヘイズル予備機」を再現しよう!!

本体（本商品）



※写真は「HGUC 069 ヘイズル2号機」及び「HGUC 030 ガンダムMk-II（ティターンズ）」と本商品を組み合わせたものです。この商品には「HGUC 069 ヘイズル2号機」及び「HGUC 030 ガンダムMk-II（ティターンズ）」は入っていません。

マーキングデザイン：藤岡建機&ベッパーショップ

ACTION

アクションポーズ DETAIL

各部ディテール



MARKING

(㉑)~(㉓)はマーキングシールの記号です。
 ※余ったマーキングシールはお好みで自由にお貼りください。
 ※マーキングシール(㉒)は選んで貼ってください。

マーキングシール REAR VIEW

リアビュー



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。
 ●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラー等をお使いください。

●本体等：

インディブルー(70%)
 +レッド(30%)
 +グレー(少量)

●胸部等：

コバルトブルー(50%)
 +インディブルー(30%)
 +ブラック(20%)
 +レッド(少量)
 +ホワイト(少量)

●インテーク等：

オレンジイエロー(50%)
 +ホワイト(30%)
 +オレンジ(20%)

●武器等：

ホワイト(50%)
 +ネービーブルー(30%)
 +ブラック(20%)

●センサー部：

デイトナグリーン(60%)
 +ホワイト(40%)

●コックピットハッチ等：

モンザレッド(100%)

1

F33

PCK

! (向きに注意)

x2 (2個作る)

PCA

D11 (D12)

2

PCD

B35

1

(シール)

(シール)

B36

4

B33

B39

2

1

B40

B34

※きれいに切り取ります。

F25

F34

3

F27

2

F23

1

F38

F39

3

D3

! (向きに注意)

(向きに注意) ! D3

5

F36

B37

6

G1

(先に組み立てます)

(向きに注意)

(シール)

F35

B38

B32

(向きに注意)

(シール)

8

D29

! (向きに注意)

D28

! (向きに注意)

PC1

B20

F37

D14

上

下

7

(シール)

(向きに注意)

F20

! (向きに注意)

F21・F22

ひろい

狭い

9

(向きに注意)

! D26

(向きに注意)

D23

! D27

(向きに注意)

D25

D24

B18

! (向きに注意)

B6

(向きに注意)

! PCH

B8

10

PCe

B15

B14

9

B12

B10

B7

PCH

! (向きに注意)

11

(向きに注意)

! D22

(向きに注意)

D26

! D27

(向きに注意)

D24

! B18

(向きに注意)

B18

(向きに注意)

B5

B7

PCH

! (向きに注意)

12

B16

PCe

B17

11

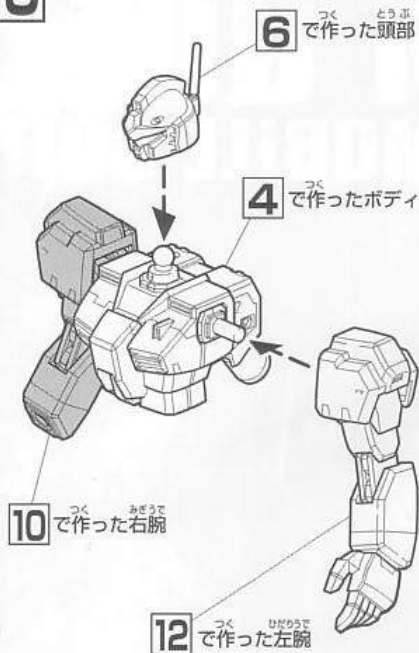
B13

B11

D20

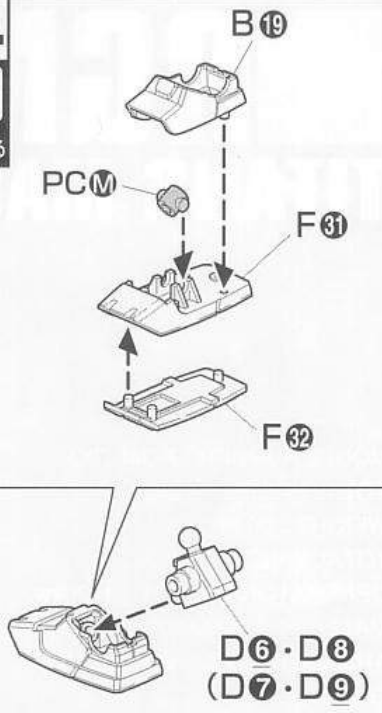
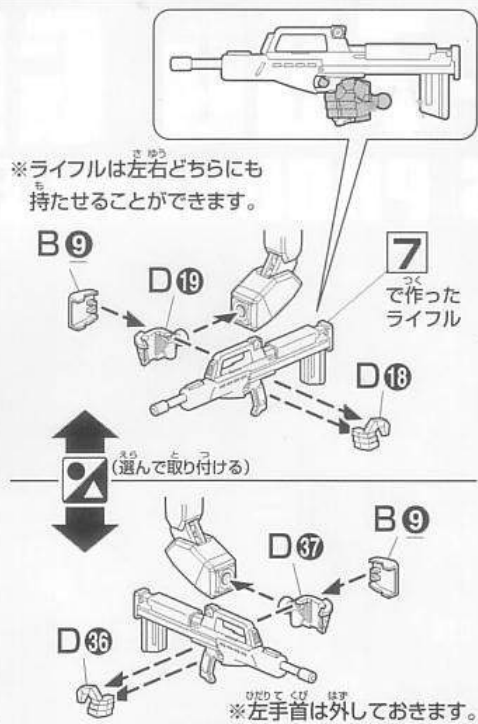
B9

13

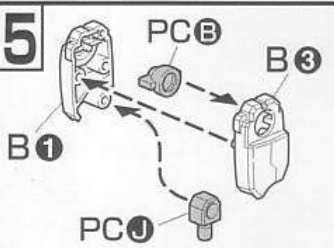


14

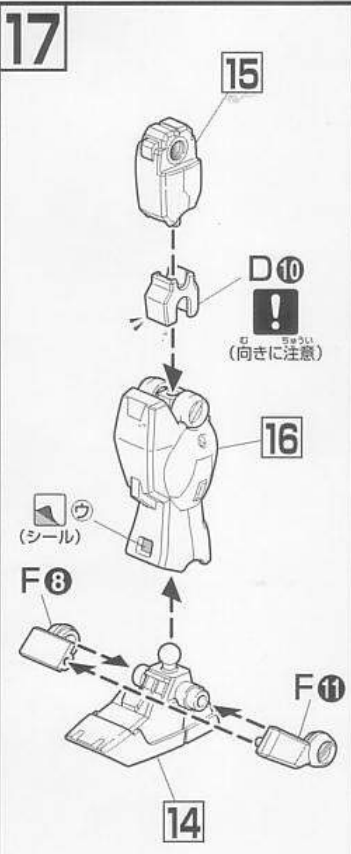
×2
こっく
2個作る



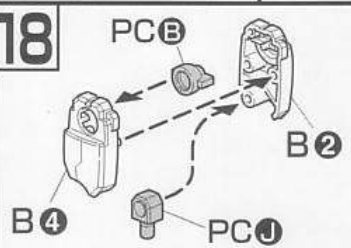
15



17



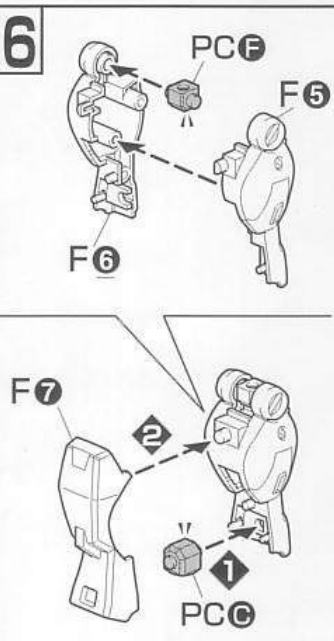
18



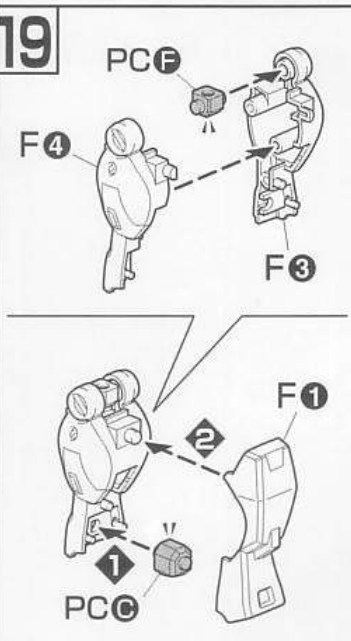
20



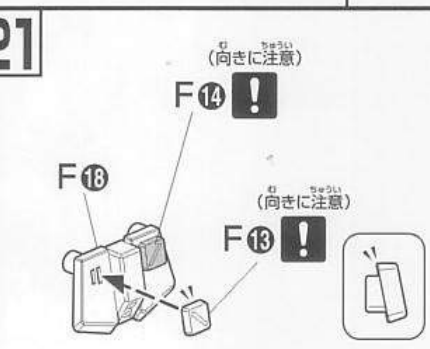
16



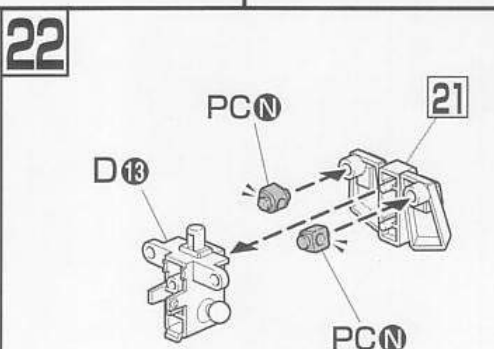
19



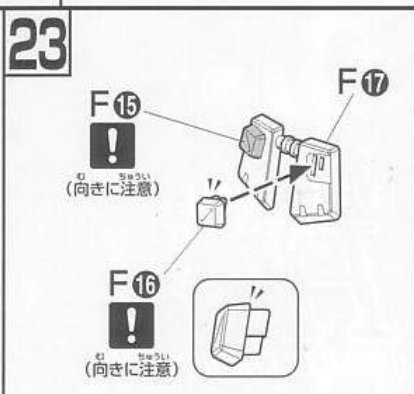
21



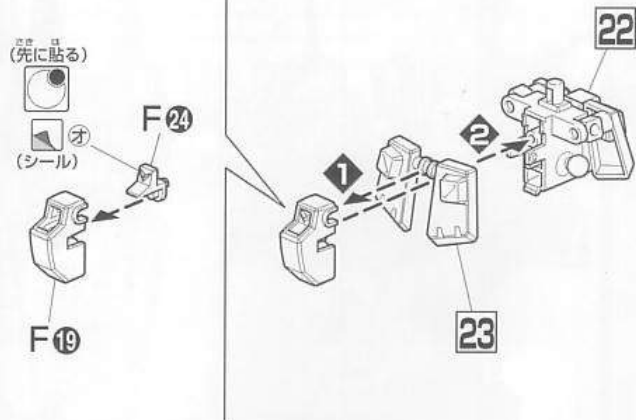
22



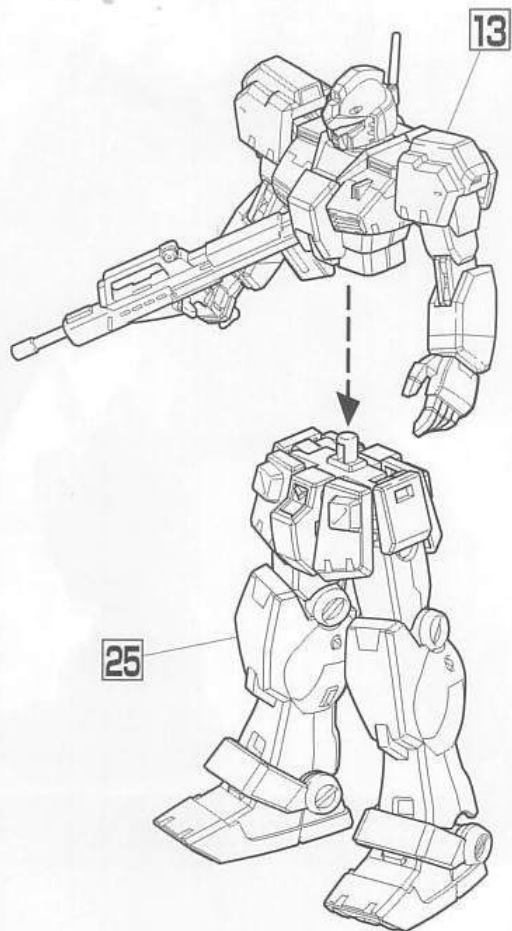
23



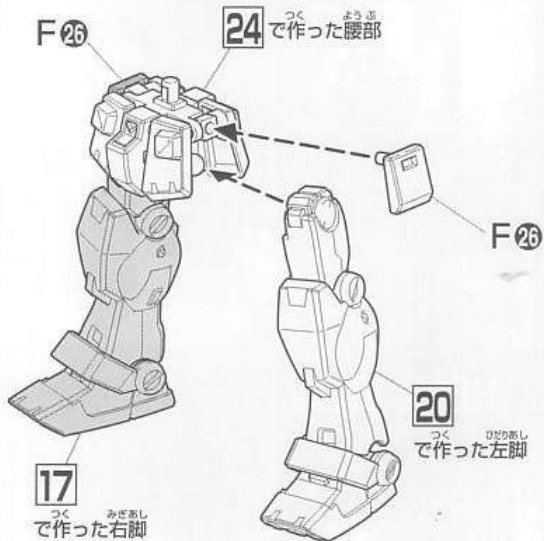
24



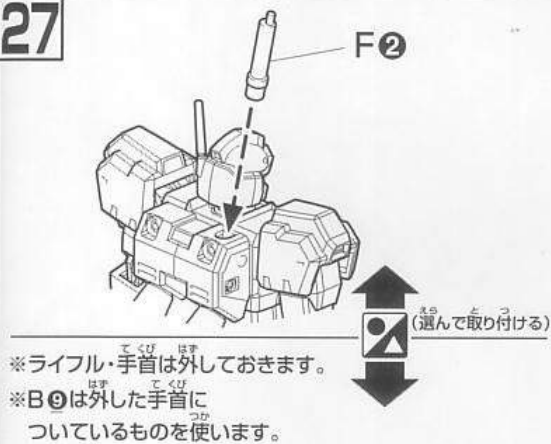
26



25



27



28

